

9月議会で討論

公教育に差別を生み出すような 千葉中のエリート校化に反対

6月議会で県立千葉高校併設型県立千葉中学校の設置条例が制定され(6月議会で社民党として反対の討論をしました)、今議会では千葉中学校に関して2件の請願が出されました。千葉中学校用に校舎・体育館をつくること、教科力・人間力にすぐれた優秀教員の配置等を求めたものです。請願は採択されましたが、反対の討論をしました。教員のすぐれた教科力・人間力ほどのように決まるのか、

真実を学ぶことの中から平和は つくられる

「沖縄戦集団自決への軍の関与を否定する教科書検定意見の撤回を求める意見書の提出について」の請願は継続となりましたが、ぜひとも採択するように求めて討論しました。真実を知らない高校歴史教科書で、これからの高校生が学ぶなら、沖縄だけの問題ではなく、日本の未

流山中央高等学校から 流山おおたかの森高等学校への 名称変更にも反対

統合とはいっても実質、流山東高等学校の廃校になるような高校再編に強く反対してきまし

られ、変更後は流山おおたかの森高等学校との名称が条例改正として出されました。校名アイデア募集のアンケートでは、流山国際が最も多く、次に流山中央で、流山おおたかの森はずつと少ない結果でした。統合準備

軍事力にたよらない平和を!

パトリオットミサイルの習志野基地への配備に反対する請願は不採択、意見書は反対となりました。しかし、パトリオット3配備に反対する様々な動きが展開されています。

9月30日雨の中、自衛隊習志野基地にむけデモ行進しました(写真上)。パトリオットミサイル3の配備は、在日米軍の再編にともない、日米の共同で対処するため、憲法で禁じている集団的自衛権の行使にふみこむものです。そして、なによりも市民・県民に情報は公開せず、秘密裏に進めようとしていることに憤りと不信感を強くします。

防衛省にパトリ オット3配備中 止を申し入れ

10月5日、市ヶ谷の防衛省に出向き、阿部知子衆議院議員・社民党千葉県連合の役員により迎撃ミサイル・パトリオット3の習志野基地への配備中止を求める要請を行いました。(写真下)防衛省からは防衛政策局・防衛計画課の職員が対応に当たりました。多くの質問をしました

室の7つの校名案の中には、流山国際も、流山中央もありませんでした。経過的にいっても納得できるものでなく、現中央高校の位置する場からみても、納得するもの、できるものではありません。

が、疑問に感じる答えばかりでした。

- ・質問 ミサイルを撃ち落した場合は、生物・化学兵器がつかれていたらどうなるのか?
- ・答え 高熱になるので生物・化学兵器は焼失する。
- ・質問 どれくらい当たるのか。
- ・答え すでにアメリカがイラクで使い、すべて当たっている。信じがたいようなことを答えていました。

パトリオットミサイル3は弾道ミサイルが着弾する間際に、迎撃して撃ち落とすミサイルです。命中率も低く、習志野基地に配備されれば、千葉県全体が攻撃目標にされてしまいます。

千葉県環境審議会委員になりました

環境審議会には、環境・廃棄物リサイクル・自然環境・鳥獣・温泉の6部会があり、私は水環境部会の委員となりました。8月30日開かれた審議会では①千葉県環境基本計画について②すでに策定委員会も設置されています。タウンミーティングも20カ所で開催され、その意見もふまえての計画案の作成作業が進められています。②(仮称)生物多様性とは県戦略について——開発や里山の荒廃等による生物多様性の危機に対処し、千葉県の生物多様性の恵みを後世に引き継ぐための、施策の方向や取組を示す戦略の策定。③温室効果ガス排出量報告制度の導入について——一定量以上の温室効果ガスを排出する事業者を対象に、温室効果ガスの算定など事業者の自主的取組等に係る報告制度、本年度内を目途に導入。①②③について現在までの経過が報告されました。地球温暖化による危機感が増すままです。千葉県が力の限り、県民生活の足元から県民一体となって取り組める具体的施策が必要です。

軍拡競争にまきこまれるのではなく、日本国憲法の精神をいかにし、軍事力にたよらない平和を築くために努力するべきです。



▲9月30日雨の中「パトリオットミサイルはいらない」の声をあげての行進中

